

学校図書館全体計画

第二葛西小学校

江戸川区が、文部科学省から教育課程特例校として指定を受けている。「読書科」の趣旨を踏まえ、読書活動および学校図書館活用の推進を図る。

学校教育目標

じょうぶな子
思いやりのある子
考える子
やりぬく子

多くの児童が本好きで、読書量も増加しているが、調べ学習等で図書館を利用する機会は少ない。

学校図書館の目標

学校図書館の活用を通して主体的に学ぶ意欲と態度を育て、生涯学習の基礎を培うことができる読書科を目指す

ねらい

- ① 児童の読書意欲を盛んにし、幅広い知識を身に付け、生きる力を育成する。
- ② 学び方指導を充実し、学校図書館活用の望ましい態度や技術を高める。
- ③ 多様な資料から目的に応じた情報を選んで、課題解決を図り、情報活用能力を育成する。

指導の重点

- ① 教育課程全体を通して、計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
- ② 学校図書館を活用した教科等の学習の充実と探究的な学習の充実を図る。
- ③ 司書教諭を中核とした学校図書館教育の推進を図る。

各学年の重点目標

第一学年	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館のきまりを知り、利用できる。 ・読み物を楽しんで読もうとする。 	第三学年	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで学校図書館を利用して調べようとする。 ・様々な種類の本を読もうとする。 	第五学年	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて学校図書館を適切に利用する。 ・読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。
第二学年	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の扱い方や借り方など正しく利用できる。 ・読み物を進んで読もうとする。 	第四学年	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習に意欲的に取り組む。 ・読書の幅を広げ、進んで読み、読書量を増やす。 	第六学年	<ul style="list-style-type: none"> ・学び方を身に付け、課題解決能力を高める。 ・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。

具体的な取り組み

〔各教科〕

- 課題解決学習、調べ学習の場とする。
- 情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。

〔読書科〕

- 「教師や保護者による読み聞かせ」「お話の森集会」等による読書の推進と意欲の向上。

〔総合的な学習の時間〕

- 学び方や考え方を身に付ける。
- 課題の解決、探究に主体的に取り組む。

〔特別活動〕

- 図書委員会を中心に、自発的・自治的に学校図書館を運営し、読書活動推進を展開する。

〔道徳〕

- 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

〔家庭・地域との連携〕

- 年3回の読書週間による親子読書の推進
- 集団貸出し(毎月)のボランティアや公立図書館との連携。

朝読・昼読の推進

推進組織の確立・充実

図書環境の整備・充実

PTA活動と連携